

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【公開番号】特開2017-205671(P2017-205671A)
【公開日】平成29年11月24日(2017.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2017-045
【出願番号】特願2017-170448(P2017-170448)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月6日(2018.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な操作ユニットを、遊技機本体の前側の操作ユニット装着部に着脱可能に装着した

遊技機において、

前記操作ユニット装着部又はその近傍に、前記操作ユニットの着脱時に、該操作ユニットを案内可能な案内部を設け、

前記案内部は、前記操作ユニット装着部に対して前記操作ユニットを着脱するための着脱空間内に、該操作ユニットの着脱方向に沿って配置される突起状である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明はこの種の遊技機に関するものであり、遊技機本体に対する操作ユニットの着脱操作を容易に行うことが可能な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、遊技者が操作可能な操作ユニットを、遊技機本体の前側の操作ユニット装着部に着脱可能に装着した遊技機において、前記操作ユニット装着部又はその近傍に、前記操作ユニットの着脱時に、該操作ユニットを案内可能な案内部を設け、前記案内部は、前記操作ユニット装着部に対して前記操作ユニットを着脱するための着脱空間内に、該操作ユニットの着脱方向に沿って配置される突起状としたものである。